

令和3年第1回定例会（6月議会）

福祉環境委員会提出資料

—— 所管事項関係 ——

令和3年6月21日

健康福祉部

# 目 次

## ◎ 所管事項関係

- 1 「令和2年度歯科保健対策施策報告書」について  
(健康づくり推進課) …………… 1
- 2 「令和2年度がん対策施策報告書」について  
(健康づくり推進課) …………… 4

## 【別 冊】

- 1 令和2年度歯科保健対策施策報告書 (健康づくり推進課)
- 2 令和2年度がん対策施策報告書 (健康づくり推進課)

# 「令和2年度歯科保健対策施策報告書」について

健康づくり推進課

## 1 趣旨

「秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例」の規定に基づき、令和2年度における歯科保健対策の推進に関し、県が講じた施策について明らかにする。

## 2 歯科保健対策の推進方針

- ・対象を、「乳幼児・学齢期」・「成人期」・「高齢期」及び「障害者・要介護者等」の4つのライフステージに分類
- ・それぞれを対象に、「意識醸成」と「環境整備」の2つの視点で施策を実施

## 3 施策内容

### (1) 歯科保健対策事業（表彰事業）

- ・幼児及びその親を対象とした「親子よい歯のコンクール」は推薦者全員を表彰
- ・模範活動団体等を対象とした「臼井記念歯科保健功労賞」等（・高齢者を対象とした「8020 いい歯の表彰」は中止）

### (2) 歯科保健医療推進事業

#### ① 口腔保健支援センター推進事業

##### ○ 訪問歯科保健指導

- ・学校や社会福祉施設等を訪問し、歯科保健指導を実施（訪問施設 160 か所・指導参加者 3,383 人）

##### ○ フッ化物洗口事業の技術支援及び普及啓発

- ・フッ化物洗口の導入推進に向け、幼稚園・保育所(園)、学校等で、技術支援や普及啓発を実施（実施率 H30：74.8%、R1：77.0%、R2：74.4%）

##### ○ 「乳幼児歯みがきハンドブック」を活用した研修会の開催

- ・市町村保健師等を対象とした研修会を開催（オンライン開催・参加者 25 人）

#### ② 8020運動推進特別事業

##### ○ 地域歯科保健課題解決推進事業

- ・二次医療圏ごとに、地域課題をテーマとした一般市民向けの研修会等を開催（6地区開催・対象者 302人）

- 歯科口腔保健推進研修事業
  - ・ 口腔ケアや災害時における歯科保健医療提供体制の確保等に関する研修会の開催（2月参加者 157人、3月参加者 49人 オンライン開催）

- ③ 健口づくり連携推進事業
  - ・ 二次医療圏ごとに歯科専門職と関連職種を対象とした高齢者に対する歯科保健医療の提供体制構築に関する啓発資料の配布等（2地区実施・送付先 195か所、県検討会は中止）

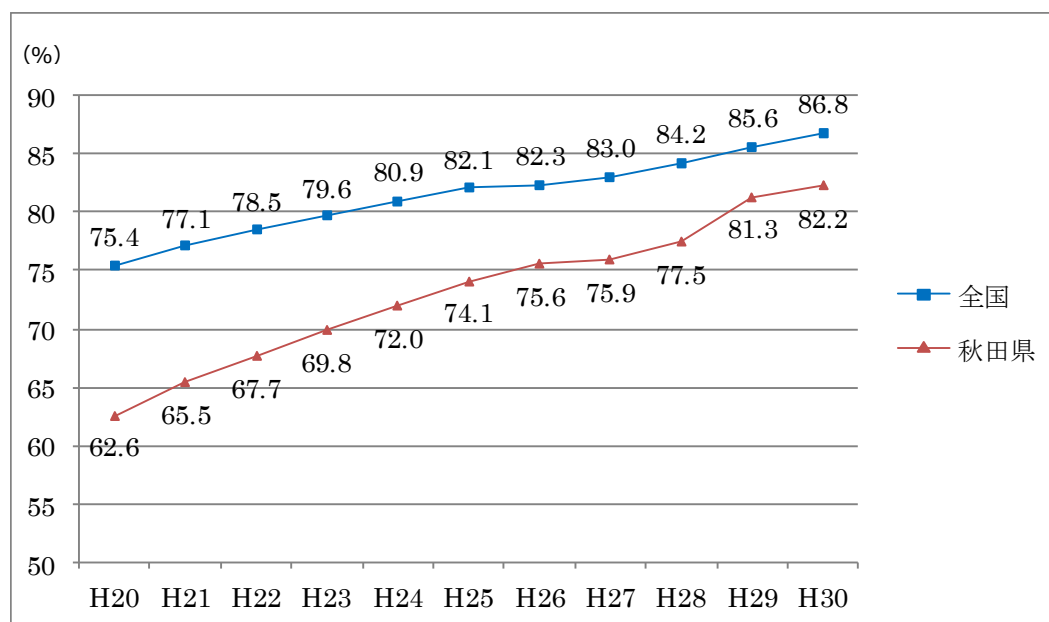
- ④ 災害時歯科保健医療提供体制整備事業
  - ・ 災害時の歯科医療や口腔ケア等の歯科保健活動に必要な器具・器材の整備費用に助成（整備対象 秋田県歯科医師会、秋田市歯科医師会）

### （3）妊婦歯科健康診査事業

- ・ 市町村に対し、妊婦歯科健康診査に要する経費の一部を助成（R2利用率：55.8%（2,613人））

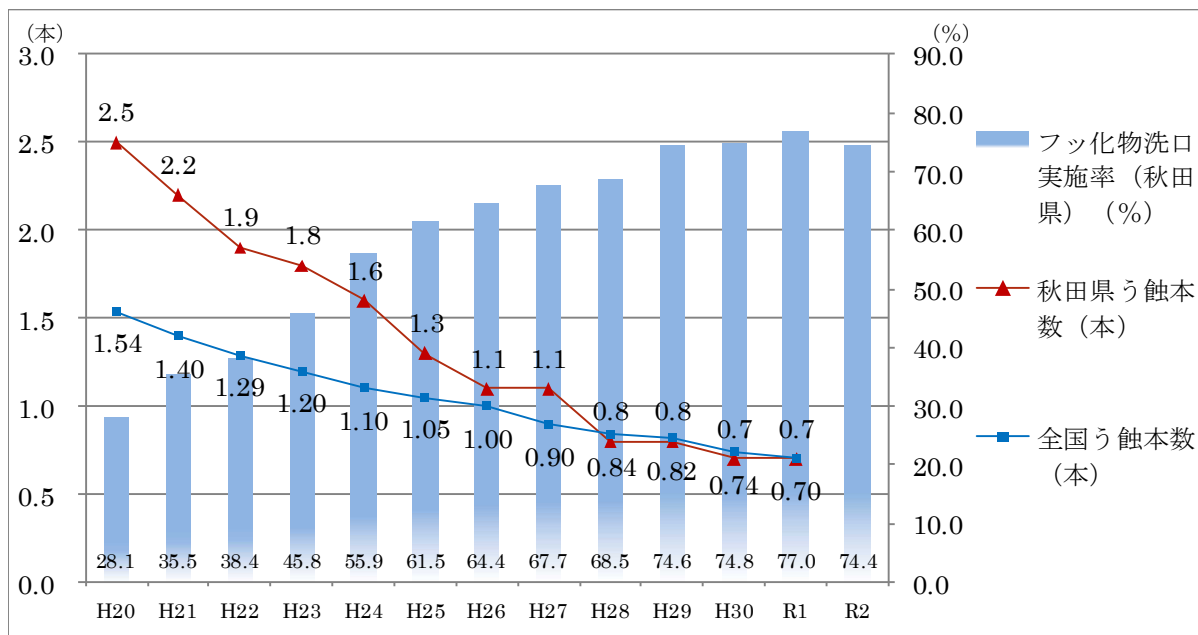
## 4 計画に掲げる目標の達成状況

### （1）3歳児におけるう蝕のない者の割合



（出典：厚生労働省「母子保健所管国庫補助事業等に係る実施状況」、「地域保健・健康増進事業報告」）

(2) 12歳児における1人平均う蝕数とフッ化物洗口実施施設割合



(出典：文部科学省「学校保健統計調査」、健康づくり推進課「フッ化物洗口実施状況調査」)

(3) 20～50歳代において8020運動を知っている者の割合

- ・基準値(H24調査)から微減(H24: 53.1% → H30: 52.6%)

# 「令和2年度がん対策施策報告書」について

健康づくり推進課

## 1 趣旨

「秋田県がん対策推進条例」の規定に基づき、令和2年度におけるがん対策の推進に関し、県が講じた施策について明らかにする。

## 2 がん対策の推進方針

- ・第3期秋田県がん対策推進計画について、中間評価を行い、見直しを実施
- ・がん予防・がん検診の推進、がん医療の充実、緩和ケアの充実、がん患者等への支援など、多岐にわたる分野の取組を総合的かつ計画的に実施
- ・がん予防にあつては、たばこ対策、がん検診にあつては受診率向上、がん医療の充実にあつては人材育成と医療提供体制の整備に重点的に取り組む。

## 3 施策内容

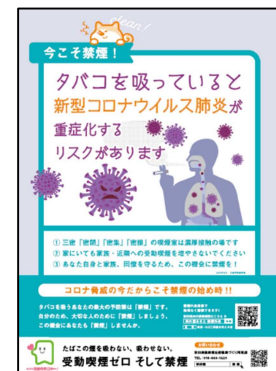
### (1) がんの予防

- ・「改正健康増進法」及び「秋田県受動喫煙防止条例」が、令和2年4月から本格施行
- ・受動喫煙対策推進員4名を配置し、相談専用ダイヤルを設置のうえ相談対応したほか、事業所等を訪問し、法と条例の趣旨等について説明

(取組状況)

通 報	相 談		事業所訪問	説明会・出前講座	
	電 話	来 所		実施回数	参加者数
5件	348件	1件	114か所	17回	約800人

- ・法及び条例の措置内容等の解説を、秋田県健康づくり県民運動推進協議会ウェブサイト「秋田健」に掲載、受動喫煙防止に積極的に取り組む事業所等の情報発信を行ったほか、啓発リーフレット(40,000枚)を作成し配布
- ・飲食店向け「店舗の受動喫煙防止対策ガイドブック」(15,000部)を作成したほか、啓発資材(卓上三角ポップ15,000部)を作成し、食品営業許可事業者等へ配布
- ・従業員のいる既存小規模飲食店に対し、店内禁煙とする際の改装費等を助成(5件)
- ・喫煙者向けリーフレット(40,000枚)を作成するとともに、喫煙が新型コロナウイルス感染症の重症化リスクとなることを周知するため、ポスターを作成(8,000枚)し、市町村、商工団体等へ配布



喫煙者向け啓発ポスター(A3版)

## (2) がん検診（早期発見）

- ・市町村が実施する胃がん検診について、受診者自己負担額の全額を助成（R2 助成人数：18市町村で1,407人）
- ・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん検診については、コール・リコールによる受診勧奨を要件として、その半額を助成（R2 助成人数：大腸がん2,798人、肺がん2,191人、子宮頸がん2,194人、乳がん2,093人）
- ・医療機関（かかりつけ医）による受診勧奨の実施（R2 協力機関：232機関）
- ・がん対策推進企業との協定締結による官民一体となった受診勧奨（R2 未締結企業数：30社）
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「受診控え」により、健（検）診受診率が落ち込んだため、メディアを活用した啓発（テレビCM、ラジオCM、県広報紙、新聞等）を行うとともに、啓発チラシの作成・配布、健（検）診会場用パーティションを整備

## (3) がん医療の水準向上

- ・がんに関連した専門看護師、認定看護師等を養成する病院に対し、必要経費の一部を助成（人口100万対専門看護師：秋田10.5人＞全国7.0人、同認定看護師：秋田84.0人＞全国63.9人）
- ・地域がん診療連携拠点病院等に対し、相談支援センターの運営等に要する経費を助成 ※国指定拠点病院等は、国の審議を経て、更新時期にあった全ての病院が指定

## (4) 緩和ケアの充実・在宅医療等の推進

- ・拠点病院等が実施する緩和ケア研修会に対し助成（R2 研修修了者数：医師・歯科医師67人、看護師・薬剤師等74人）

## (5) がん患者等への支援

- ・「秋田県がん患者団体連絡協議会」の活動に対する助成
- ・がん治療に伴い医療用補正具を購入する人への一部助成（R2 助成件数：ウィッグ423件、乳房補正具60件）
- ・妊よう性温存治療に要する費用の一部助成（7件）、制度を周知するためのリーフレットを作成（1,800部）し、県民及び医療従事者等へ配布

## (6) がん登録の推進・その他

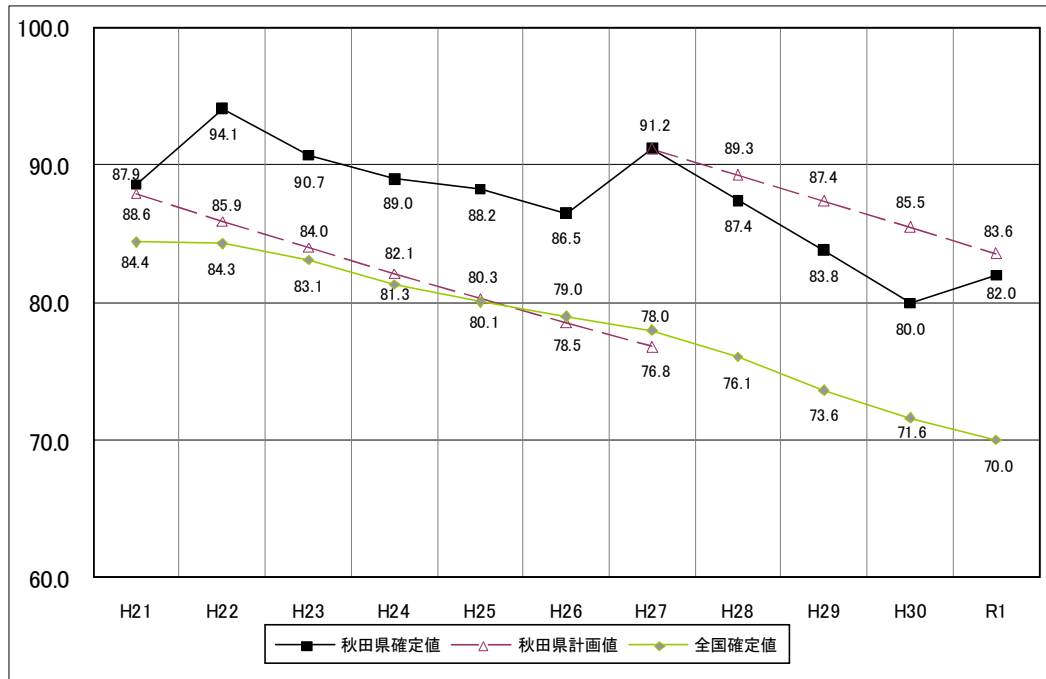
- ・総合保健事業団に委託し、県民のがん罹患に関するデータを収集・分析
- ・県の主催・共催・後援により、各種キャンペーン・フォーラム等を開催（R2：主催3事業、共催・後援4事業）

#### 4 がん対策推進計画に掲げる目標の達成状況

##### (1) がんによる死亡

- ・ 75歳未満年齢調整死亡率は、計画値は達成するも、全国でワースト2位  
(R1：全国 70.0<実績 82.0<計画値 83.6)

75歳未満年齢調整死亡率



(出典：国立がん研究センターがん対策情報センター「がん登録・統計」)

##### (2) がん検診の受診率

- ・ 目標値の50%を大きく下回っている状態

市町村が実施するがん検診の受診率

(単位：%)

	目標値	現状値 (平成30年度)	全国 (平成30年度)
胃がん	50	10.3	8.1
大腸がん	50	11.8	8.1
肺がん	50	9.1	7.1
子宮頸がん	50	14.1	16.0
乳がん	50	17.7	17.2

(出典：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」)